

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第38週 > インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は記事はありません >



病原体情報
P.5-7

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年 / A群コクサッキーウイルス6型 2005年 / インフルエンザウイルス 2005年第31週(8/1～)以降



速報
P.8-11

E型肝炎 1999年4月～2005年第38週(2005年9月27日現在)



海外感染症情報
P.12-13

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行 / インドネシアでのポリオ流行 / 米国でのウエストナイルウイルス活動性



感染症の話
P.14

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(38週)
P.15-21



38週のデータ
P.22-33



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第38週コメント > 9月29日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 15例(推定感染地域: 国内2例、インドネシア4例、中国2例、メキシコ2例、インド1例、ネパール1例、ベトナム1例、タイ1例、フィリピン1例)

腸チフス 1例(推定感染地域: 国内)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 54例(うち有症者39例)

報告の多い都道府県: 北海道(12例) 静岡県(5例) 愛知県(5例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(26例) O26 VT1(8例) O157 VT2(8例) O111 VT1(2例) O157 VT1(2例) O26 VT1・VT2(1例) O103 VT1(1例) O111 VT1・VT2(1例) その他(5例)

年齢: 10歳未満(21例) 10代(6例) 20代(13例) 30代(9例) 40代(2例) 50代(2例) 70歳以上(1例)

4類感染症: エキノコックス症 1例(単包条虫、推定感染地域: ペルー)

デング熱 1例(推定感染地域: カンボジア)

日本紅斑熱 3例(三重県1例、和歌山県1例、鹿児島県1例)

レジオネラ症 9例(30代1例、50代3例、60代3例、70代2例)

E型肝炎 1例(推定感染地域: 国内)

A型肝炎 5例(推定感染地域: 国内1例、インド2例、タイ/カンボジア1例、不明1例)

5類感染症: アメーバ赤痢 6例

推定感染地域: 国内3例、不明3例

推定感染経路: すべて不明

後天性免疫不全症候群 4例(無症候3例、AIDS 1例)

推定感染経路: すべて性的接触(異性間1例、同性間3例)

推定感染地域: すべて国内

ジアルジア症 1例(推定感染地域: インド)

梅毒 5例(早期顕症I期2例、早期顕症II期1例、無症候2例)

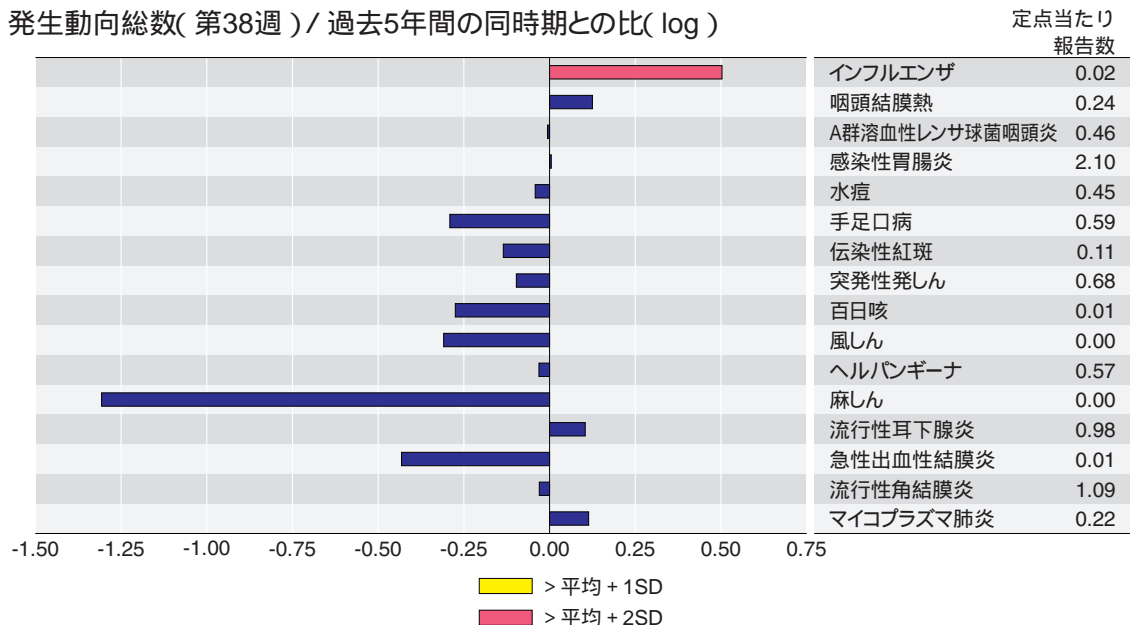
急性脳炎 3例(いずれも病原体不明(6歳、40代、70代))

(補)他に、ウイルス性肝炎1例の報告があったが削除予定。また、報告遅れとして、髄膜炎菌性髄膜炎1例(60代、推定感染地域: 国内)の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第38週) / 過去5年間の同時期との比(log)



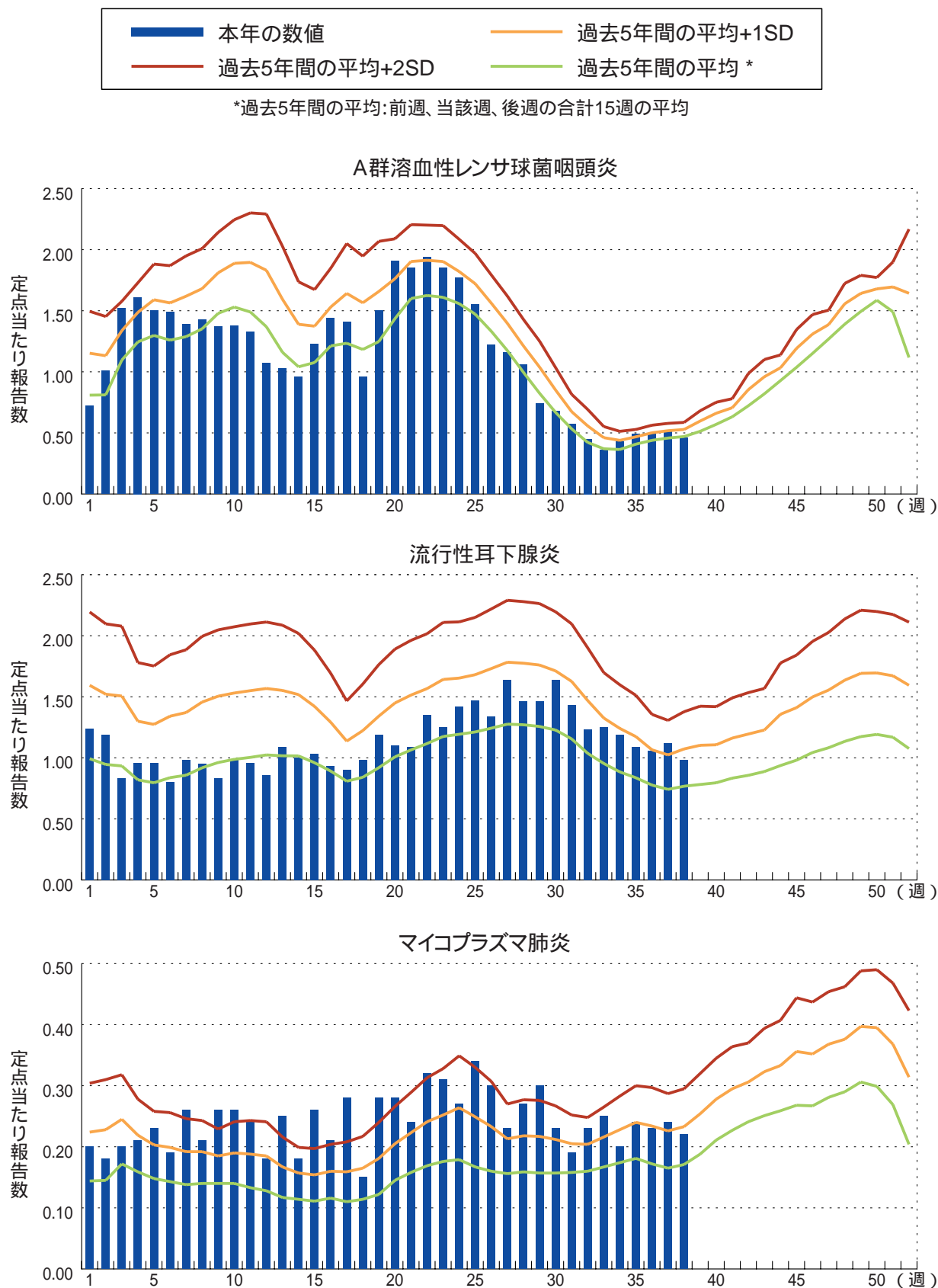
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

インフルエンザ : 定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(1.43)、鹿児島県(0.09)、長崎県(0.09)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(1.41)、高知県(1.35)、滋賀県(0.61)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(1.8)、福井県(1.1)、北海道(1.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(5.6)、大分県(3.9)、富山県(3.9)が多い。水痘の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では愛媛県(1.03)、佐賀県(0.91)、福島県(0.83)が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では愛媛県(2.6)、岡山県(2.5)、新潟県(2.4)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続して減少した。都道府県別では福岡県(0.47)、鹿児島県(0.34)、青森県(0.33)、熊本県(0.33)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では島根県(0.09)、大分県(0.08)、広島県(0.04)、徳島県(0.04)が多い。風しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では岩手県(0.05)、大分県(0.03)、福島県(0.02)、大阪府(0.02)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降、減少が続いている。都道府県別では愛媛県(2.5)、新潟県(1.5)、宮崎県(1.4)が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では山梨県(0.04)、埼玉県(0.01)、大阪府(0.01)、兵庫県(0.01)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(3.5)、沖縄県(3.2)、徳島県(2.2)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて32都道府県から79例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約70%を占めている。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(1.3)、埼玉県(1.1)、山口県(1.1)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2005年第1 ~ 38週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

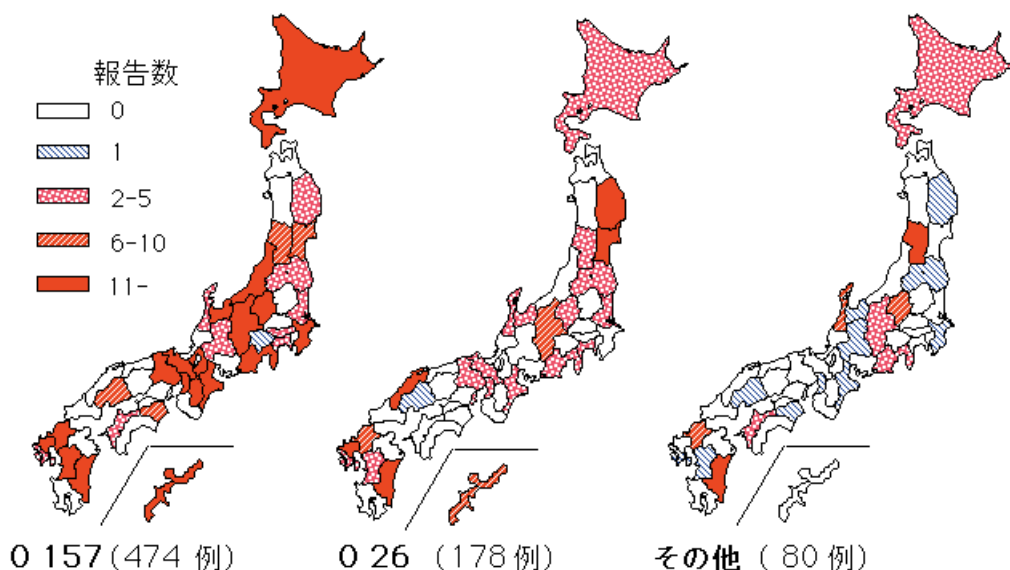
(2005年9月30日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年

2005年の検出総数は732件で、O157が474件、O26が178件、その他の血清型が80件報告されている。第34~36週(8/27~9/9)に山形県で起きた保育所での集団発生事例から、O111VT1+VT2が16件検出されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌検出報告状況、2005年第1~第37週

(病原微生物検出情報：2005年9月30日現在報告数)



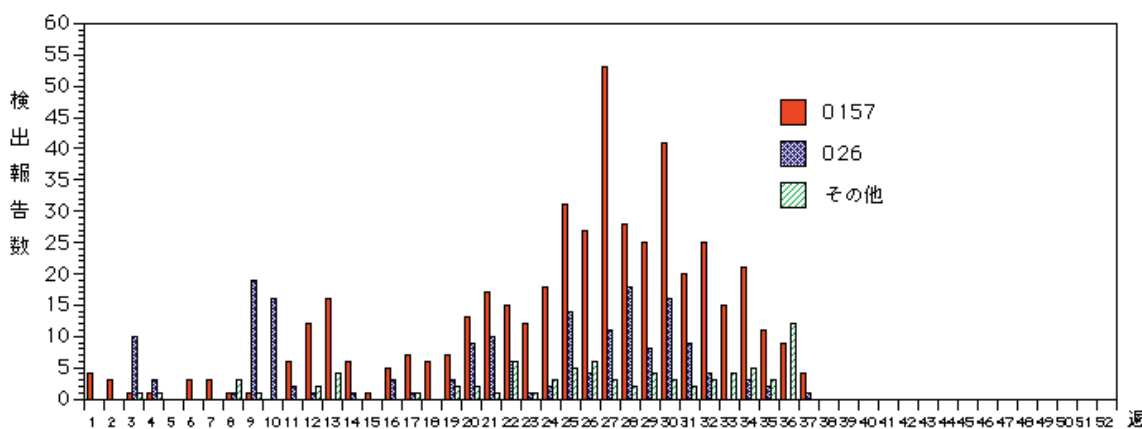
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2005年

(病原微生物検出情報：2005年9月30日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

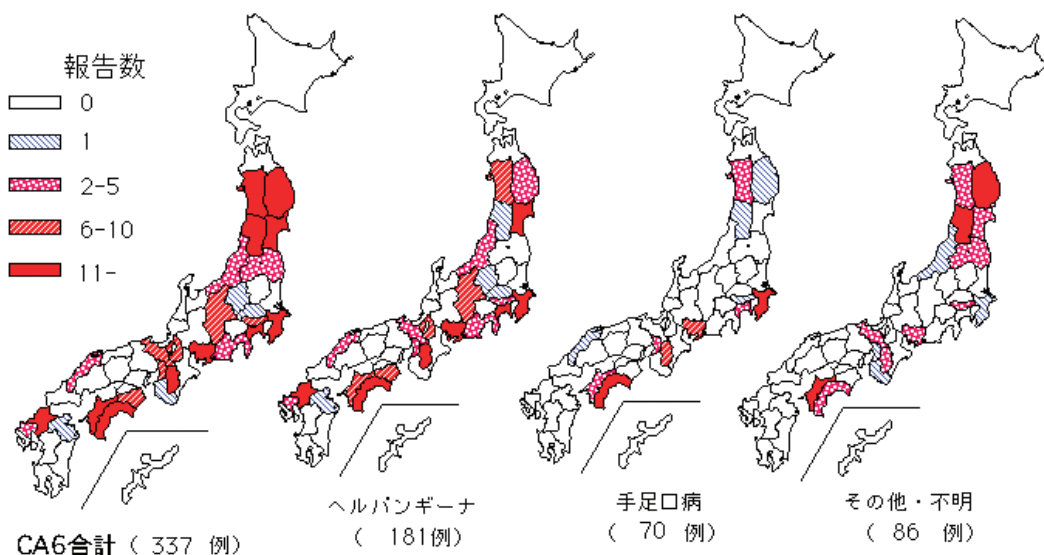


Infectious Agents Surveillance Report

A群コクサッキーウイルス6型 2005年

2005年第12週以降、A群コクサッキーウイルス6型(CA6)の検出が増加し、第27～28週をピークに、第33週までに26都府県から337件が報告されている。このうち、181件はヘルパンギーナ患者、70件は手足口病患者から検出されているが、その他に、上気道炎や発熱の症状を呈した患者などからも86件が検出されている。

都道府県別診断名別CA6分離報告状況, 2005年 (病原微生物検出情報: 2005年9月30日現在報告数)



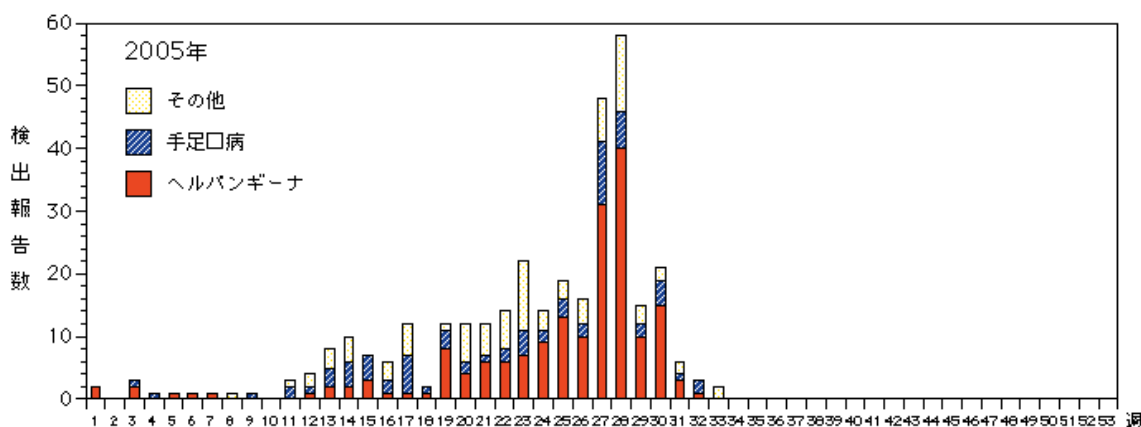
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別CA6検出報告数、2005年

(病原微生物検出情報: 2005年9月30日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

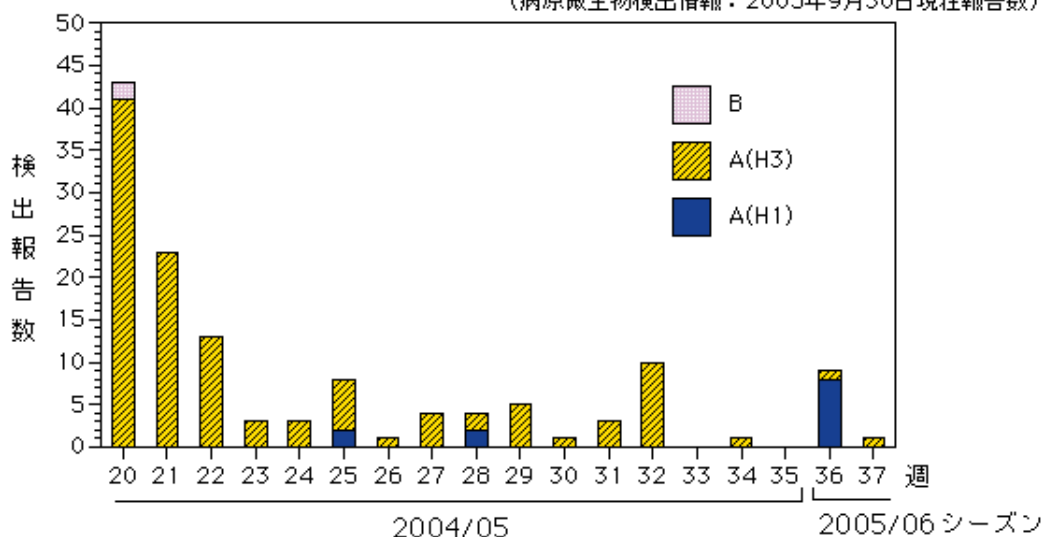
インフルエンザウイルス 2005年第31週(8/1～)以降

AH3型は、第24週以降分離が続いていた沖縄県で第31週に1件、第32週に3件が報告されている。この他に、AH3型は第31週に兵庫県でタイからの帰国者から1件、第32週に奈良県で施設内集団発生から6件、神奈川県で家族内発生から1件、第34週に山形県で散発例から1件、第36週と第37週に三重県で散発例から各1件の分離が報告されている。

一方、AH1型が第36週に東京都で、小学校の集団発生からPCRで8件検出されている。B型は第21週以降報告がない。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、第20週～37週

(病原微生物検出情報：2005年9月30日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。





E型肝炎 1999年4月 ~ 2005年第38週(2005年9月27日現在)

E型肝炎はE型肝炎ウイルスが経口感染することによって起こる疾患である。従来水系感染が主であると考えられており、インド、中央アジア、北アフリカ、中国などでの大規模な集団発生が知られている。欧米諸国や日本などの先進国では散発的に発生し、途上国への渡航により感染するものが大半を占めると考えられていたが、近年渡航歴のない患者発生が散見されるようになり、先進諸国においてもE型肝炎ウイルスが土着していると考えられるようになった。

臨床経過としては、平均6週間の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振、黄疸、発熱などの症状で発症する。小児での不顕性感染はA型肝炎ほどには多くない。通常は約1カ月間で完治し、慢性化することはない。しかし、ときに劇症化して死に至ることもあり、致死率は全体で1~2%とA型肝炎と比較して高く、特に妊娠第3三半期の妊婦では20%に上るとの報告もある。

報告数推移

E型肝炎は、1999年4月の感染症法施行から急性ウイルス性肝炎の一部として全数把握の対象疾患となり、さらに2003年11月5日からは感染症法の改正によって、単独疾患として四類感染症に分類され、無症状病原体保有者を含め、すべての医師に届出が義務付けられている。

感染症法のもとで報告されたE型肝炎の発生動向をみると、1999年(4月 ~)0例、2000年3例、2001年0例、2002年16例、2003年30例、2004年37例、2005年(~ 第38週)34例であり、2002年から2004年にかけて報告数は急増し、2005年の報告数も第38週の時点で、前年同時期の報告数を上回っている(図1)。この急増については、病原体検査(IgM HEV抗体検査)の普及による影響も考えられ、発生そのものが急増しているとは一概には言えない。

1999年4月から2005年第38週に報告された累積報告数は120例であり、男性103例、女性17例で男性に多い。年齢は14~86歳(中央値56歳)で、50代(35例)、60代(33例)が特に多く、50代、60代の男性が全体の半数以上を占めている(図2)。死亡の報告は3例あり、いずれも男性で60代2例、70代1例であるが、それらの集計による致死率は2.5%であった。しかし、死亡の報告については、届け出時点以降での発生が十分に反映されていない可能性がある。推定感染地域別では、国内感染87例、国外感染31例、不明2例であり、国内 : 国外はほぼ3 : 1の割合であった。しかし、E型肝炎の潜伏期は比較的長いので、国外感染が認識されない可能性も考える必要がある。

国内感染例

国内感染と推定された87例は、男性72例、女性15例で、年齢別(10歳毎)では60代(28例)、50代(27例)が多く、年齢の中央値は56歳であった。87例のうち発病年月日の記載があったのは78例であったが、発病月に一定の傾向は認められなかった。報告された地方別では、北海道(29例)が特に多く、次いで関東・甲信越(17例)、九州(14例)、近畿(11例)の順で多かった(図3)。都道府県別では、北海道に次いで多いのは、東京都(5例)、兵庫県(5例)、長崎県(5例)であった(図3の表)。北海道、兵庫県、鳥取県、長崎県ではいずれも、会食による集団発生事例が含まれていた。

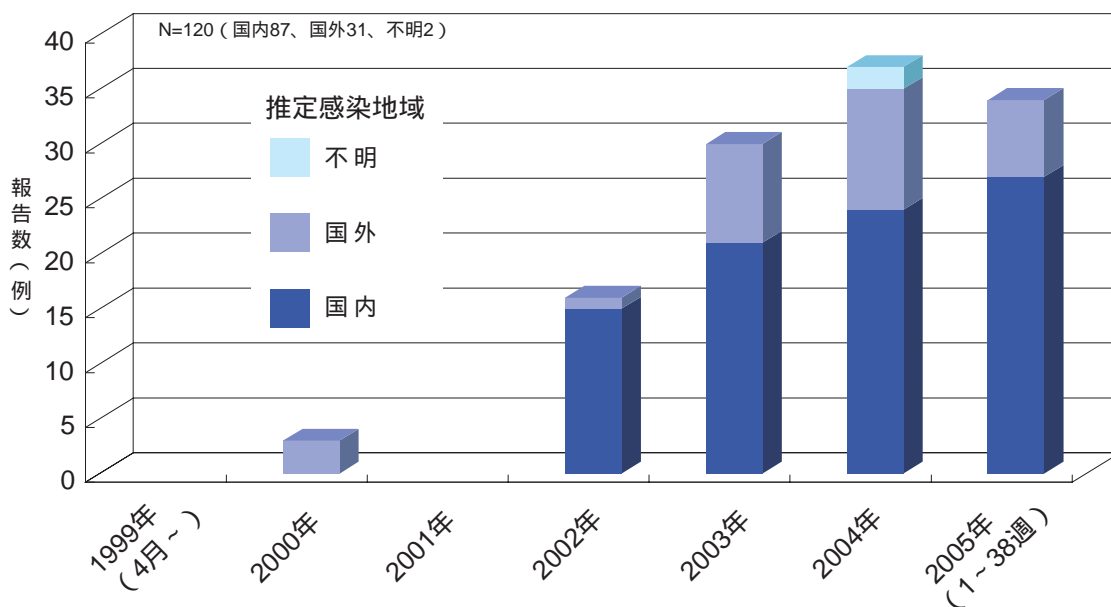


図1. E型肝炎の年次別・推定感染地域別報告状況

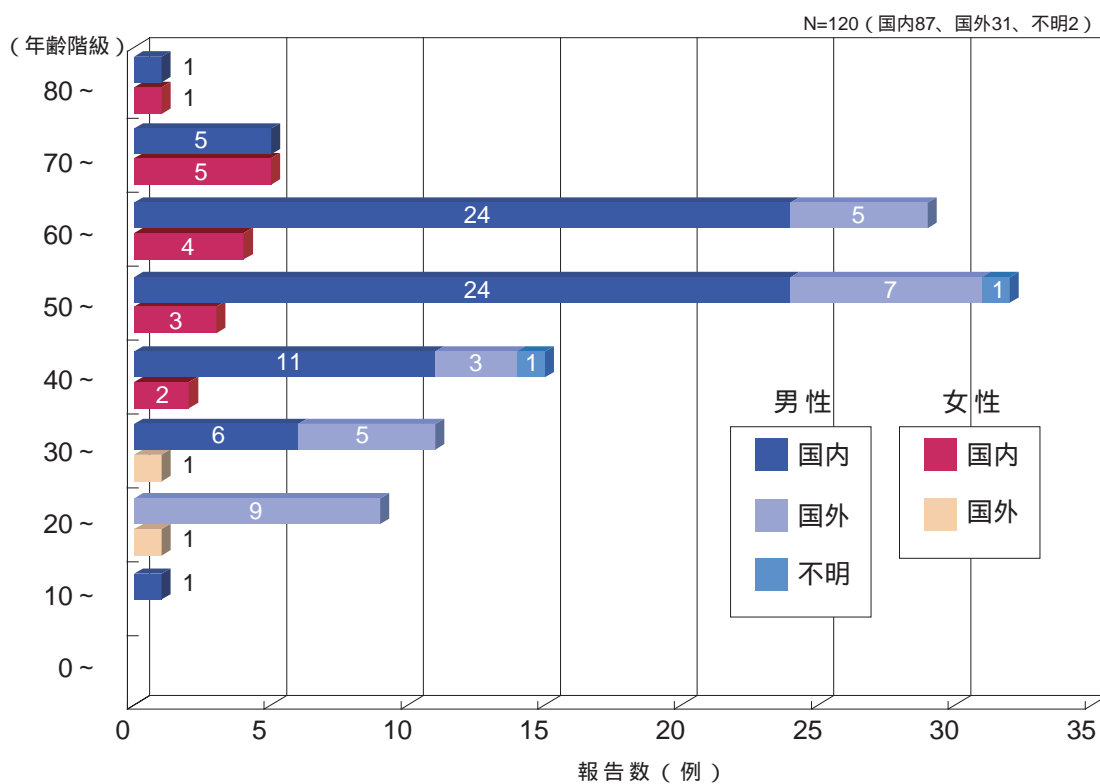


図2. E型肝炎の性別・年齢階級別報告状況(1999年4月～2005年38週)

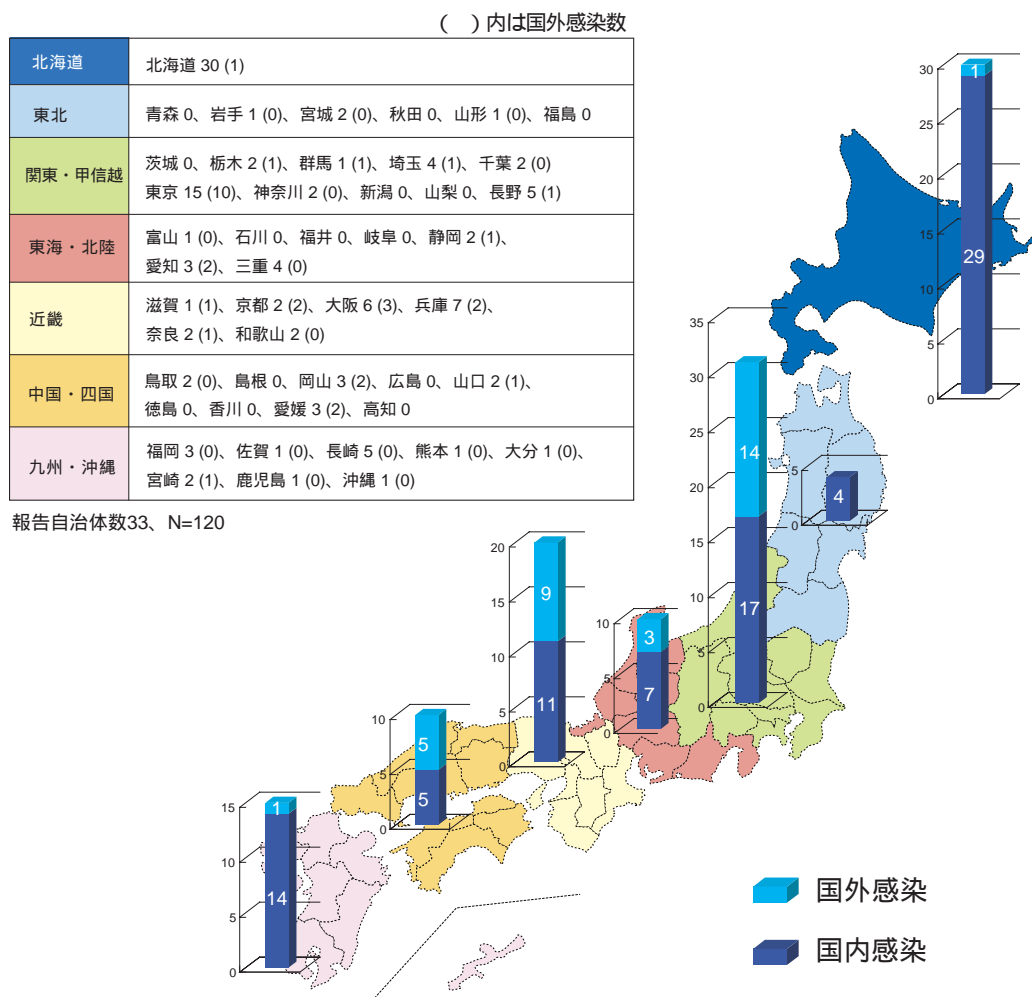


図3. E型肝炎の地域ブロック別・都道府県別報告状況(1999年4月 ~ 2005年38週)

87例のうち、推定感染経路が経口感染と記載され、さらに推定される飲食物の記載のあったものは36例で、その内容(一部重複あり)はブタ16例、イノシシ13例、シカ7例、牡蠣/タチ(鱈の精巢)1例、馬刺しユッケ1例、焼肉1例、生の肝臓(種類不明)1例であった。ブタ、イノシシ、シカの詳細(一部重複あり)としては、ブタ:肉5例(うち2例は生食)、肝臓10例(うち3例は生食)、腸3例、胃1例、横隔膜1例、イノシシ:肉7例、肝臓6例(うち5例は生食)、心臓2例(うち1例は生食)、シカ:肉6例(うち5例は生食)、その他1例、であった。また、イノシシ、シカは近畿地方以西から報告されており、ブタは北海道に最も多いが、本州全土から報告がみられた。保存されていたイノシシ肉やシカ肉からE型肝炎ウイルス遺伝子が検出された例もあった。

ウイルスの遺伝子型はG1~4型に分類されるが、87例のうち遺伝子型を把握できたものは14例あり、G3型が11例(北海道2例、大阪府1例、兵庫県4例、愛知県1例、三重県3例)、G4型が3例(すべて北海道)であった。文献でも示されているが、わが国におけるタイプはG3型あるいはG4型であることが示唆された。

国外感染例

国外感染と推定された31例は、男性29例、女性2例で、年齢別では20代(10例)が最も多く、次いで50代(7例)、60代(5例)で、年齢の中央値は38歳であった。推定感染国別では中国(13例)、インド(6例)が特に多く、次いでネパール(2例)で、他にはタイ、ミャンマー、バングラデシュ、パキスタン、アフガニスタン、インド/ネパール、ベトナム/カンボジア、インド/東南アジア、ベトナム/アメリカ、東南アジアが各1例であり、そのほとんどがアジア諸国であった。

31例のうち、推定感染経路が経口感染と記載され、さらに推定される飲食物の記載のあったものは9例で、その内容では水(4例)が最も多かった。

ウイルスの遺伝子型を把握できたものはタイでの感染が推定される1例で、G3型であった。

E型肝炎は輸入感染症と考えられていたが、1999年4月以降に報告された症例の大半が国内感染であり、E型肝炎ウイルスはわが国にも土着していることが示唆された。また、報告のあった自治体は必ずしも感染地域を示すわけではないものの、北海道からの報告が特に多かった。

報告された症例は50代、60代の男性に多く、この世代の男性の食行動との関連が考えられる。推定される飲食物の記載では、ブタ、イノシシ、シカなどの肉や内臓が多く、加熱不十分の可能性のあるのみならず、生食と明記されたものも少なからずあった。また、今回集計した120例の中でも3例の死亡が報告されており、注意すべき疾患といえる。E型肝炎の疫学の詳細については未だ不明な点が多く、発生動向調査の充実が必要である。患者の疫学情報の収集に加え、推定される感染源(特に肉類)からのウイルス遺伝子検出や遺伝子型検査なども積極に行うことが望まれる。

E型肝炎の予防としては、流行地への渡航時には生水などに注意すること、また国内外を問わず、感染源になりうるブタ、イノシシ、シカなどの肉や内臓を食する場合には、十分加熱することが大切である。



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行

WHO/CSR 2005年9月29日 - 更新32

インドネシア保健省は9月29日、新たなH5N1型鳥インフルエンザ感染死亡者を確認した。問題のジャカルタ在住の27歳女性患者は2005年9月17日に発症し、9月19日に入院後、9月26日に死亡した。診断確定検査は香港にあるWHOリファレンスラボで実施された。

予備的な調査で、患者は自宅で発症直前に、発病して瀕死のニワトリと直接接触していたことが判明した。

この女性患者は、インドネシアで4例目のH5N1型ウイルス感染確定患者である。4例中3例が死亡している。

サーベイランスが強化され、市民の関心が高まった結果、呼吸器症状を呈したり、鳥インフルエンザウイルスへの曝露の可能性があるという理由で、経過観察のため、または必要に応じた治療のため病院に収容される人が増加している。最終診断がなされるまでは、保健省では疑い例に分類している。多くの患者はH5N1型ウイルス感染の症状とは一致していないが、確実に新規患者を捕捉する対策の一環として、国立の検査機関で患者検体のスクリーニング検査が実施されている。

ヒトでのH5N1型鳥インフルエンザ感染を確定するための診断検査は、技術的に困難である。また一部の検査では、判定不能や信頼性を欠いた結果しか得られない。インドネシアでの感染状況を確実に評価するため、当局は、1次スクリーニング検査の後、H5N1型ウイルス感染の可能性が高いと考えられる個人からの検体を、診断確定のためにWHOリファレンスラボに送付している。

国連食糧農業機関によれば、高病原性H5N1型鳥インフルエンザウイルスは現在、インドネシア各地で家禽に土着感染している。インドネシアでのインフルエンザウイルス活動性は11月から4月の雨季に高まる可能性があるため、今後数カ月間には、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに曝露される可能性が高くなる。更なる散発的な感染患者の発生が予想される。

インドネシアでのポリオ流行

WHO/CSR 2005年9月30日 - 更新14

本日、Banten州、Lampung州、Central Java州で11人の新規患者が確認された。これにより、ポリオウイルス患者合計は251名になった。

Lampung州とCentral Java州は、5月31日と6月28日の2回の緊急予防接種キャンペーンに含まれていなかった。一斉予防接種日(NIDs)の1回目は8月30日に実施され、2回目は9月27日に実施された。いずれも、5歳以下の小児2,440万人を対象とした。

ポリオ1型ウイルスが国内に持ち込まれたことによる今回の流行以前には、インドネシアでは1995年以降、ポリオウイルス野生株感染患者は存在していなかった。

米国でのウエストナイルウイルス活動性

米国CDC 2005年9月27日

2005/9/27現在(米国CDCホームページより)

州	神経侵襲性 ¹⁾	ウエストナイル熱 ²⁾	他/不明 ³⁾	ヒト患者数	死亡者数
アラバマ	4	2	0	6	1
アリゾナ	16	22	12	50	2
アーカンソー	3	8	0	11	0
カリフォルニア	220	396	65	681	15
コロラド	14	61	0	75	1
コネチカット	2	0	0	2	0
フロリダ	5	12	1	18	0
ジョージア	1	1	3	5	0
アイダホ	2	6	4	12	0
イリノイ	96	59	17	172	3
インディアナ	5	0	4	9	1
アイオワ	5	8	3	16	2
カンザス	5	2	0	7	0
ケンタッキー	3	0	0	3	0
ルイジアナ	58	23	0	81	6
メリーランド	2	0	0	2	0
マサチューセッツ	2	2	0	4	0
ミシガン	13	3	4	20	3
ミネソタ	11	17	0	28	1
ミシシッピ	23	21	0	44	4
ミズーリ	6	7	1	14	1
モンタナ	7	13	0	20	0
ネブラスカ	19	49	0	68	1
ネバダ	8	13	0	21	0
ニューメキシコ	14	10	0	24	1
ニューヨーク	3	2	0	5	0
ノースカロライナ	1	1	0	2	0
ノースダコタ	2	14	0	16	0
オハイオ	31	5	0	36	0
オクラホマ	1	2	0	3	0
オレゴン	0	5	0	5	0
ペンシルバニア	11	8	0	19	0
ロードアイランド	1	0	0	1	0
サウスカロライナ	1	0	0	1	1
サウスダコタ	32	175	1	208	1
テネシー	8	1	0	9	1
テキサス	41	21	0	62	5
ユタ	16	20	0	36	1
ウィスコンシン	3	2	0	5	1
ワイオミング	1	2	0	3	0
合計	696	993	115	1,804	52

- 1) 重症例を示し、特にウエストナイル髄膜炎やウエストナイル脳炎である。
- 2) 神経侵襲性の証拠がなく、より重症度の低い症例。ウエストナイル熱は現在、国レベルでは報告義務のある疾患ではない。したがって、州保健当局がCDCに報告するかどうかは任意である。
- 3) 「他」とはウエストナイル熱、ウエストナイル脳炎、あるいはウエストナイル髄膜炎以外の臨床所見を示す症例で、例えば急性弛緩性麻痺。「不明」とは十分な臨床情報が得られていない症例。



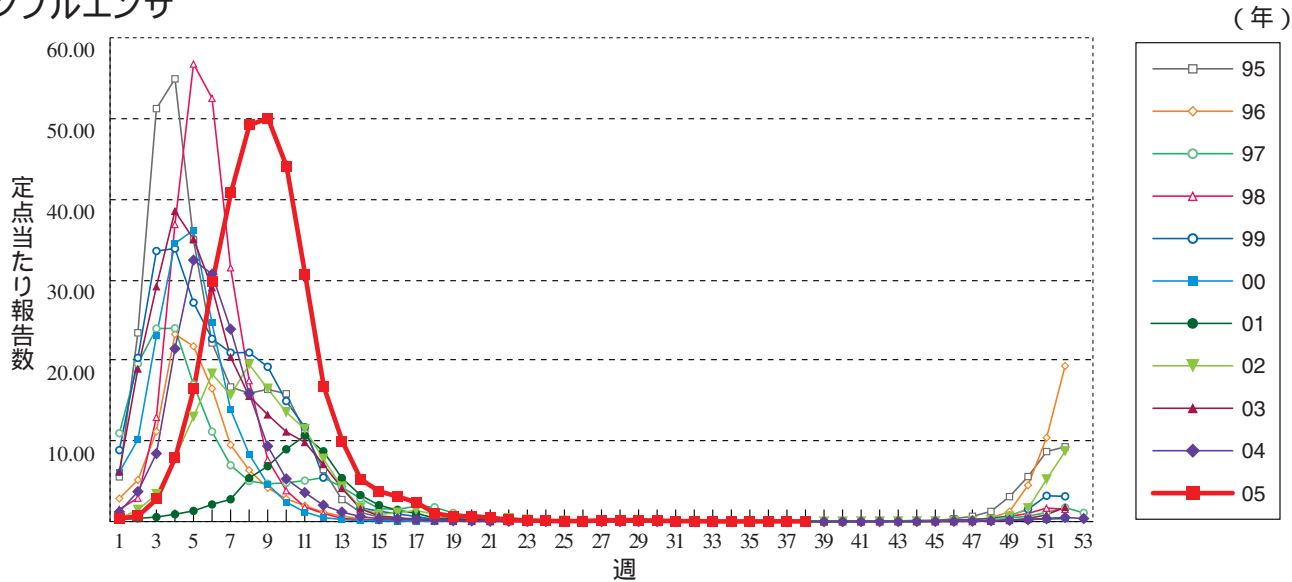
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

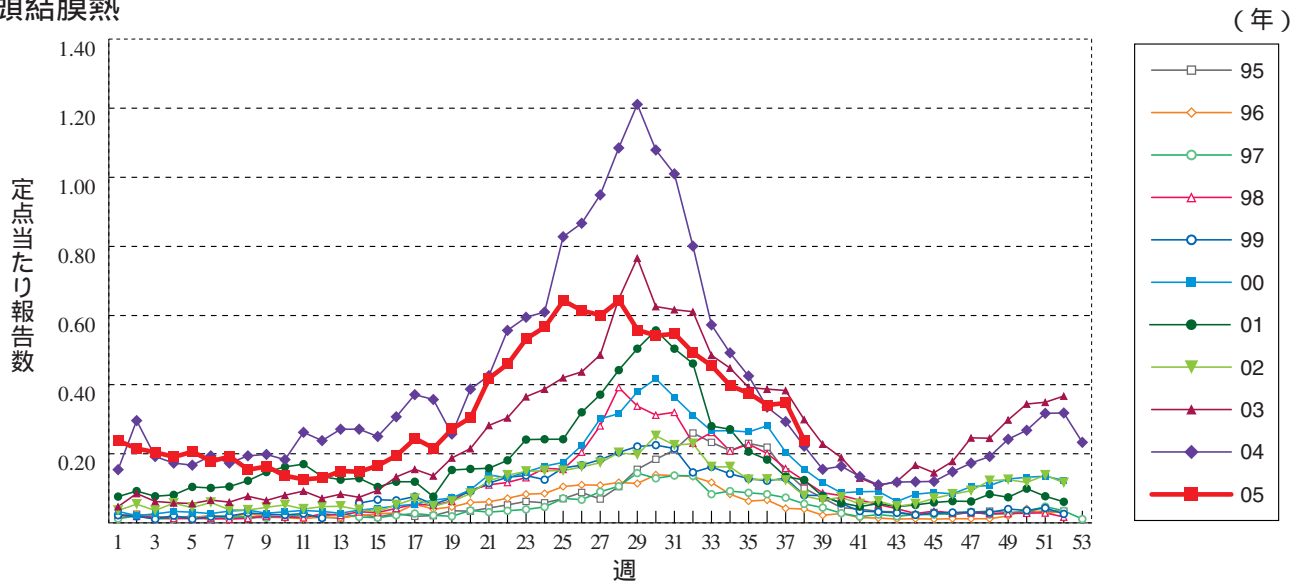


グラフ総覧(38週)

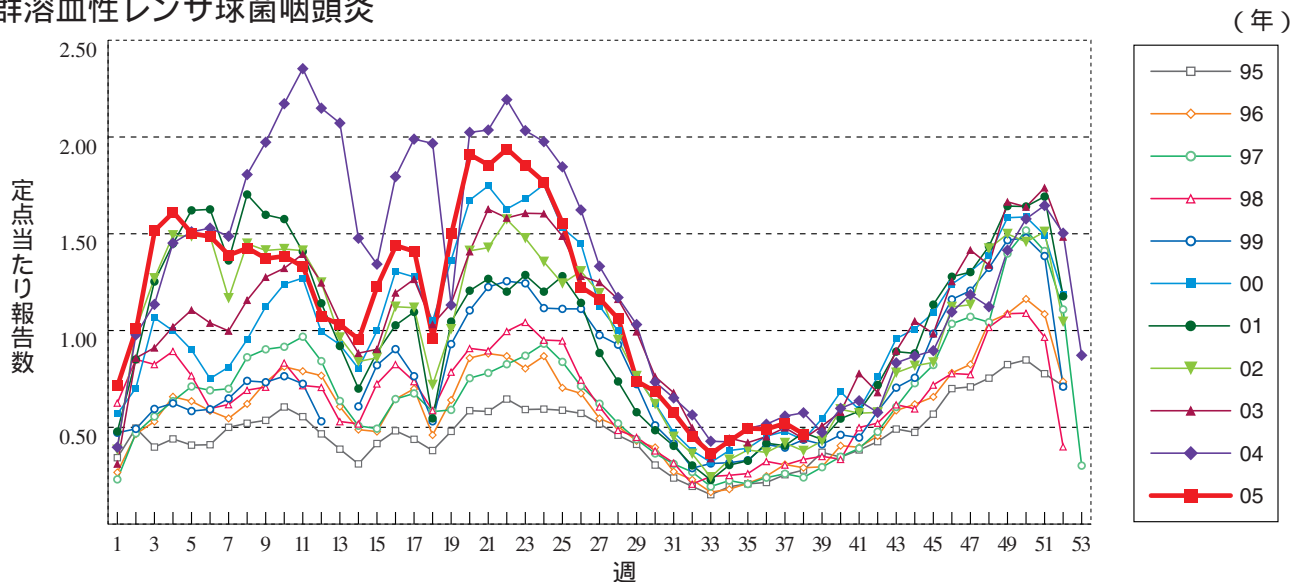
インフルエンザ



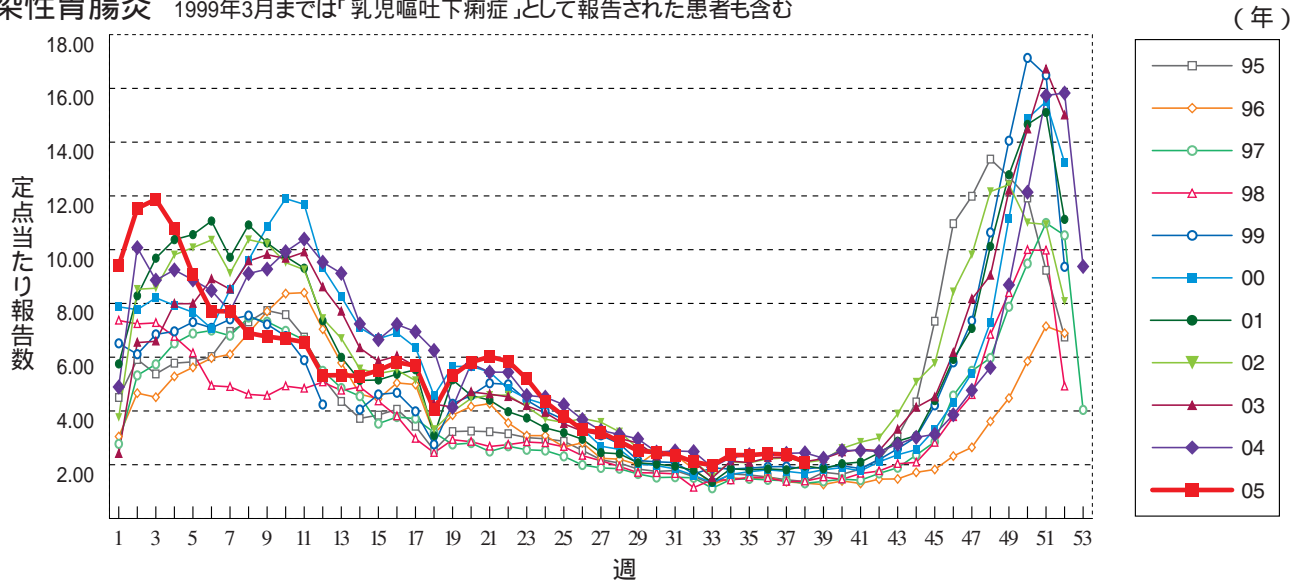
咽頭結膜熱



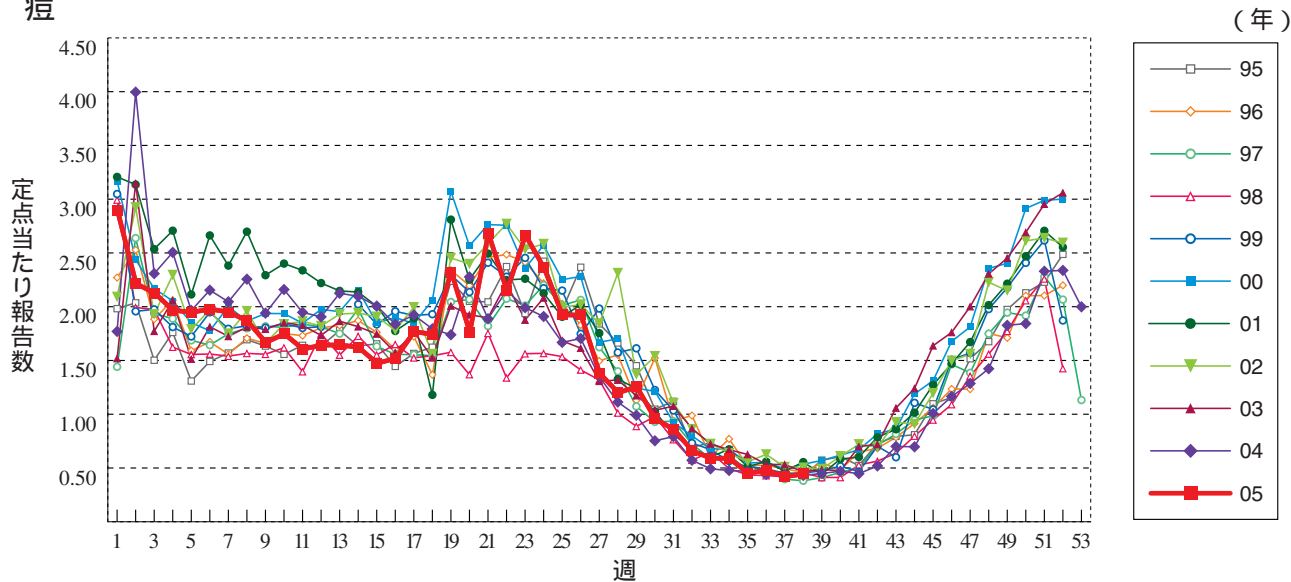
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



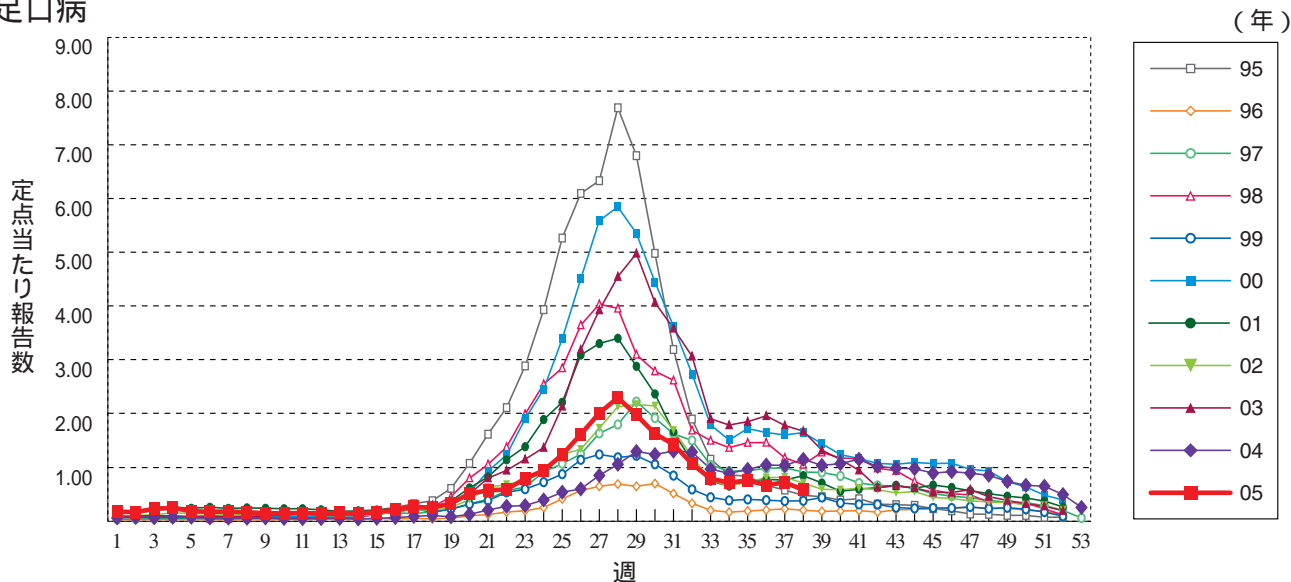
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



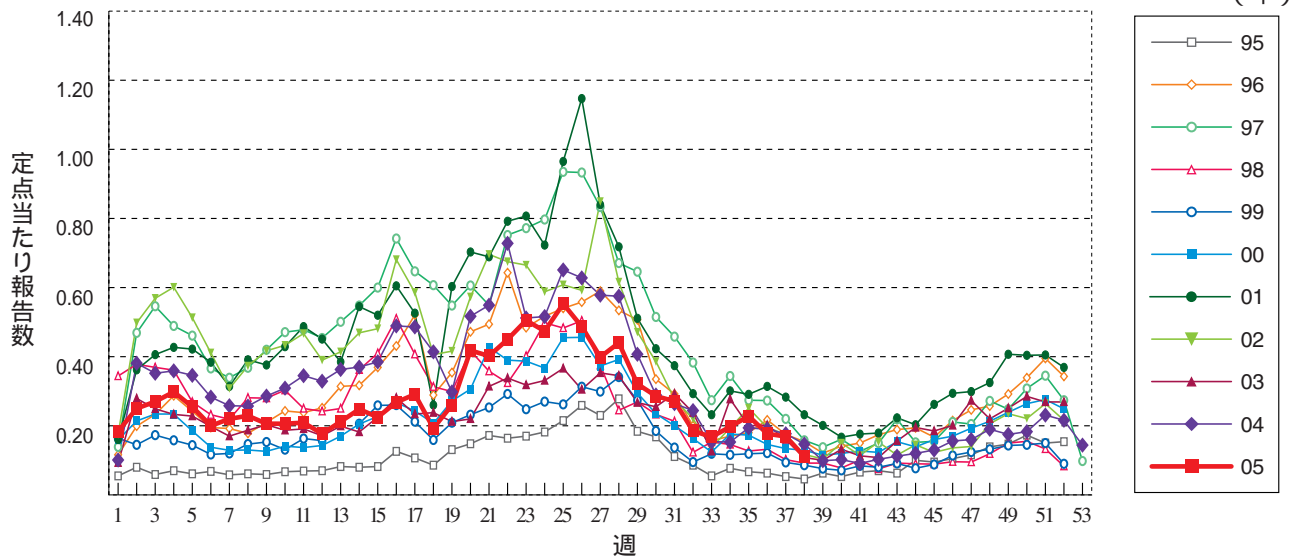
水痘



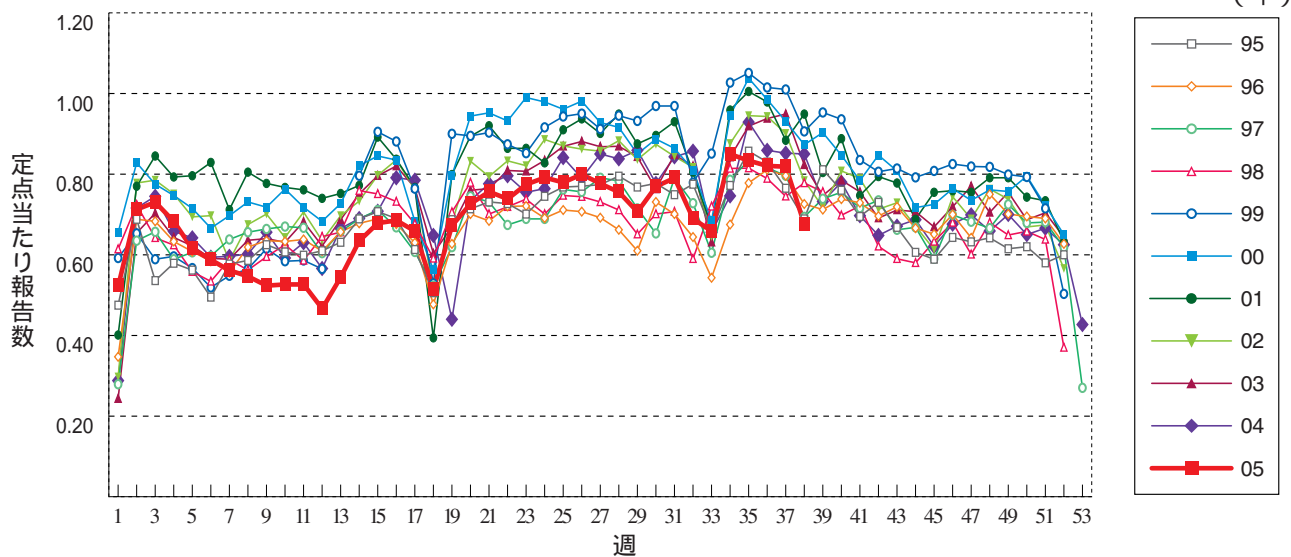
手足口病



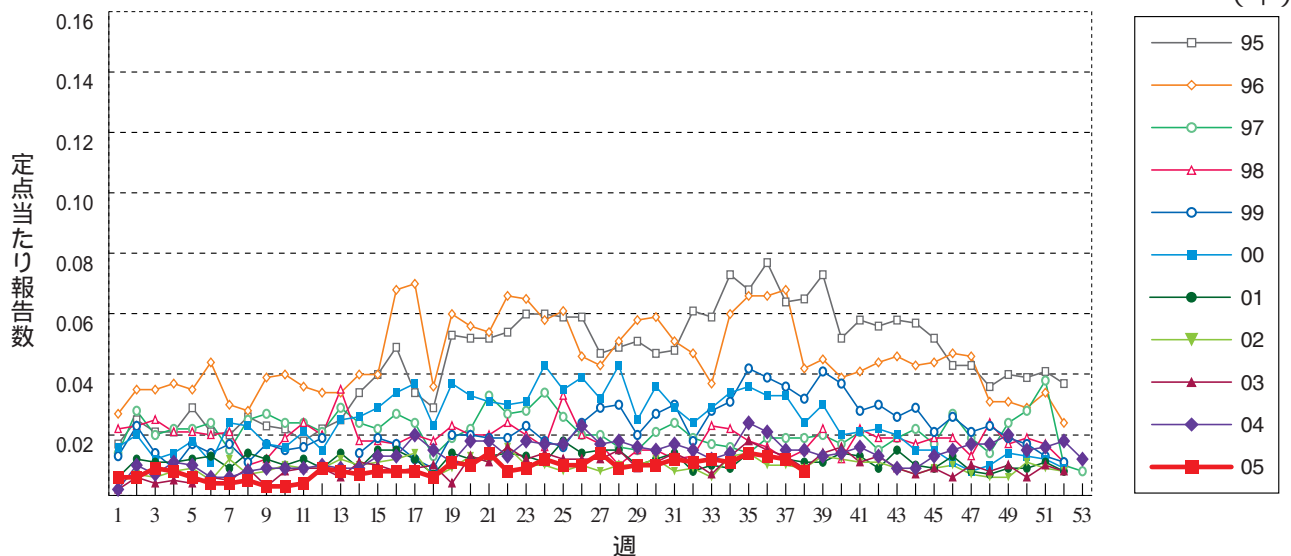
伝染性紅斑



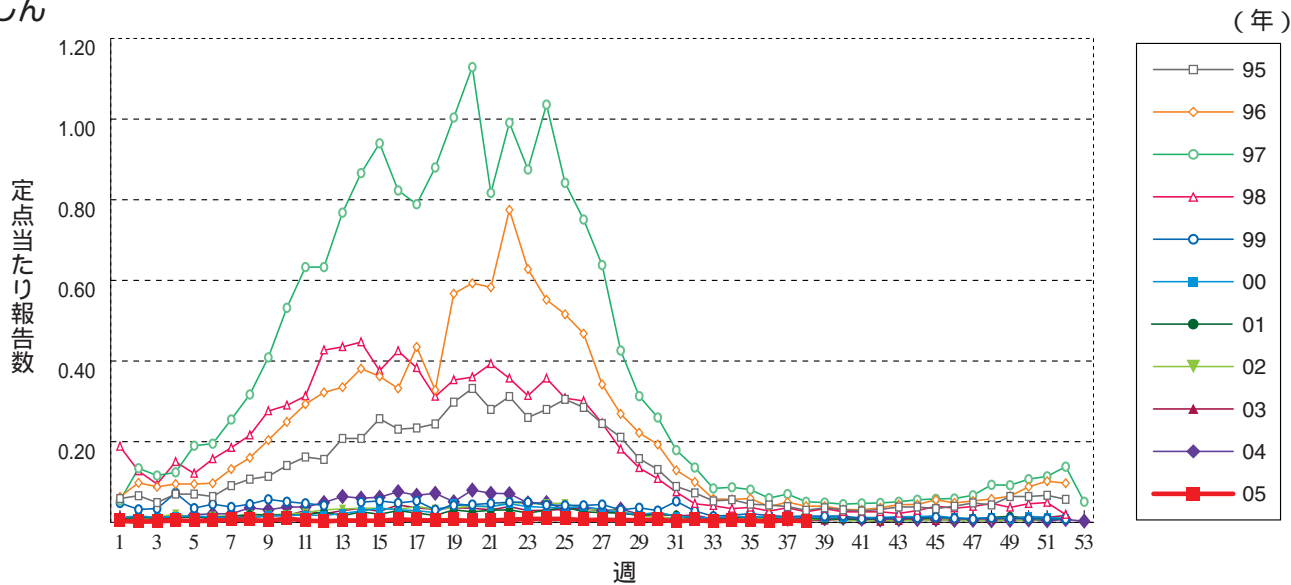
突発性発しん



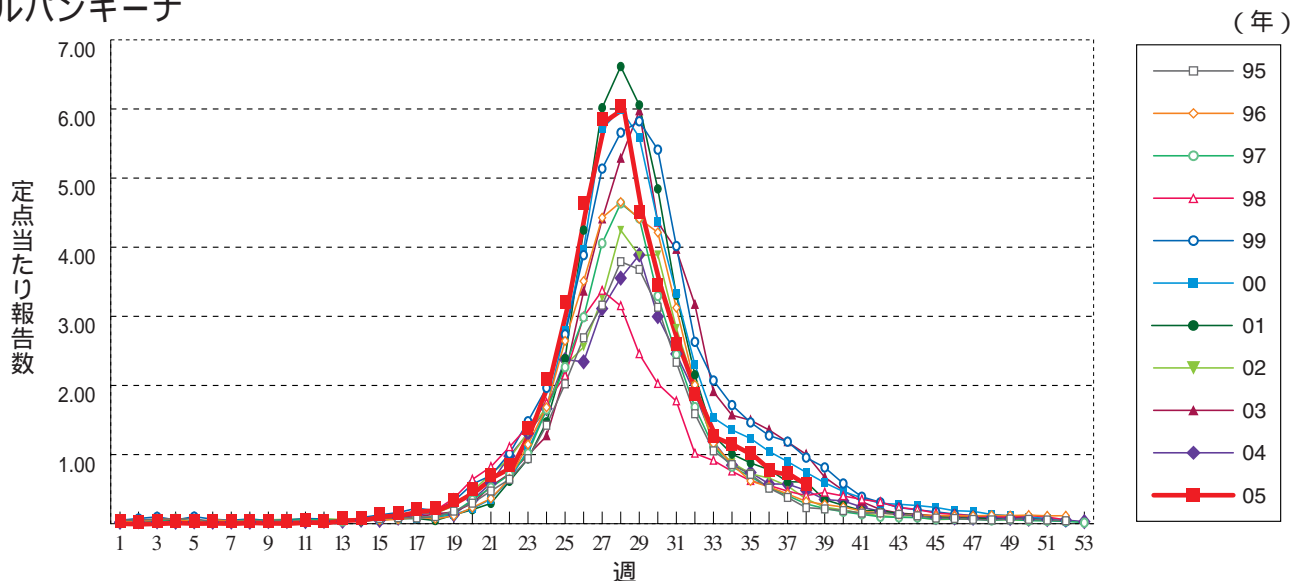
百日咳



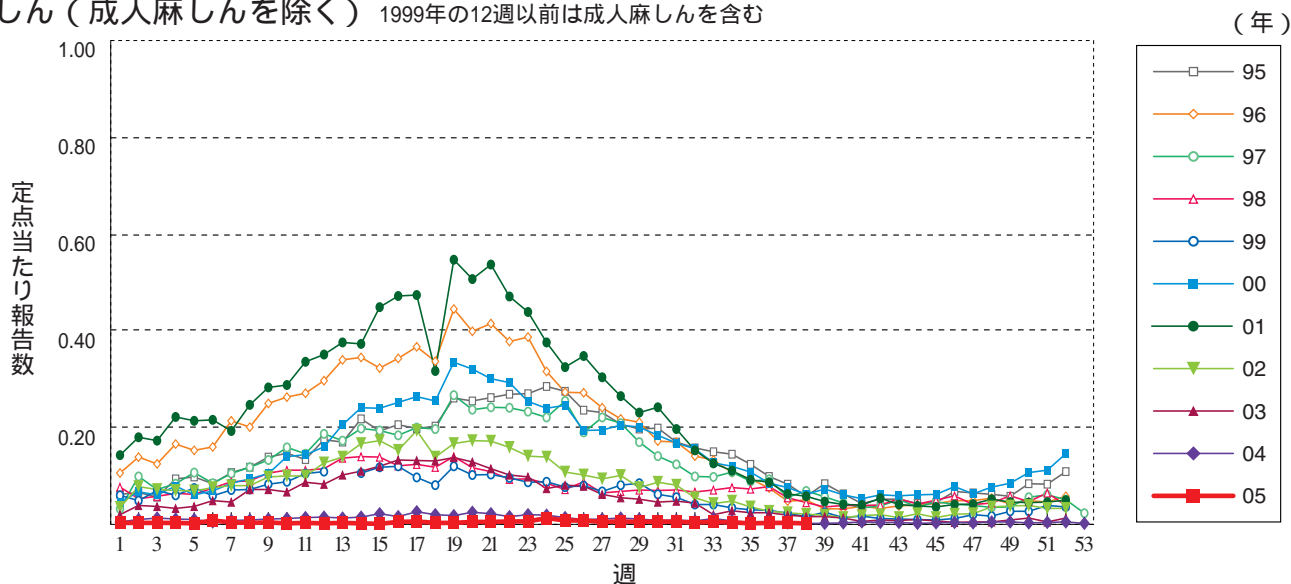
風しん



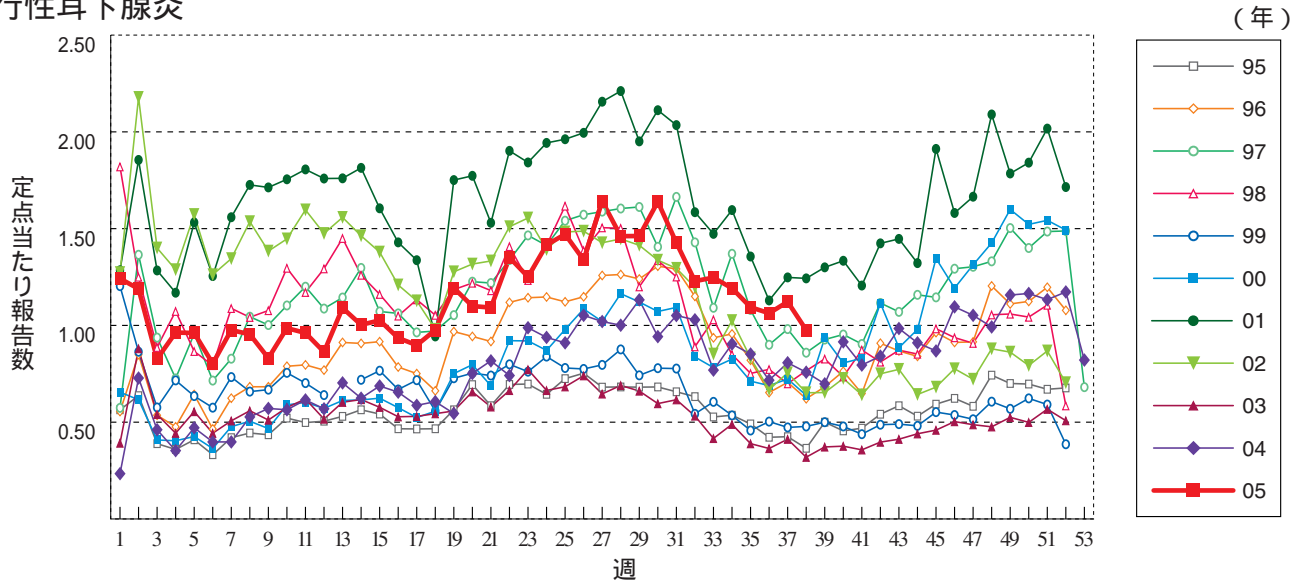
ヘルパンギーナ



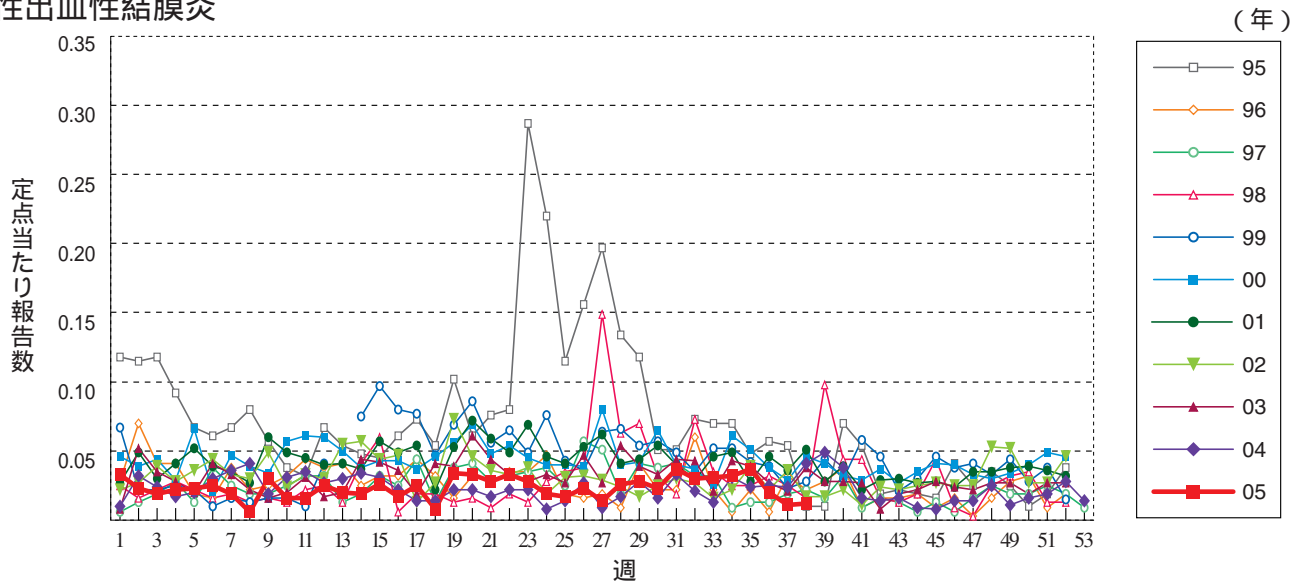
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



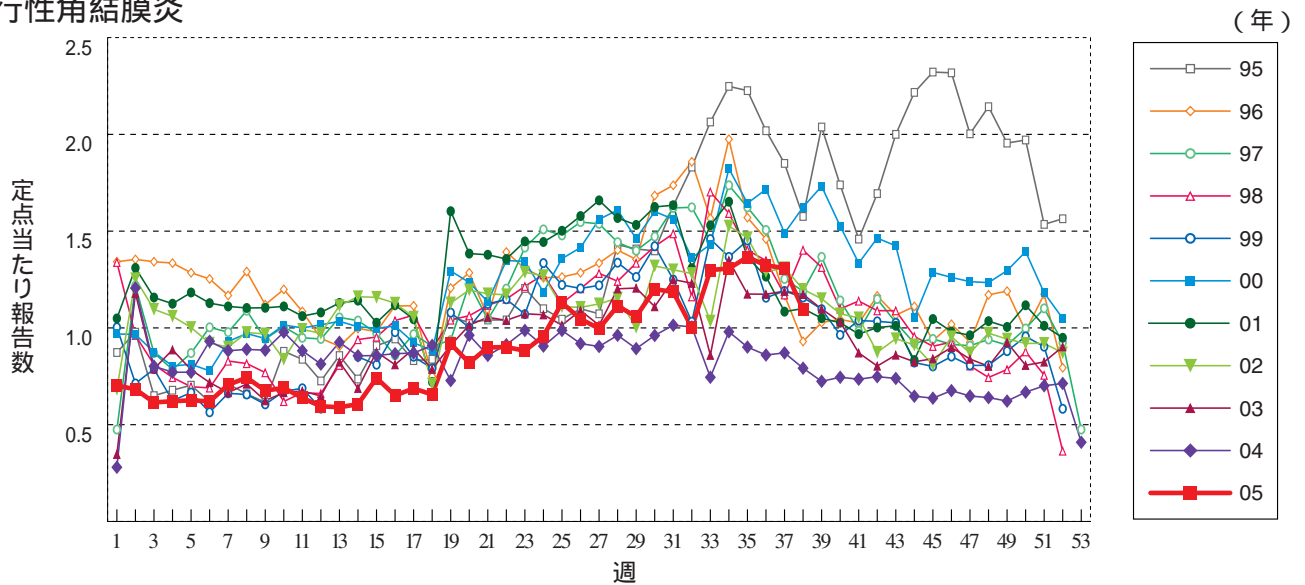
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

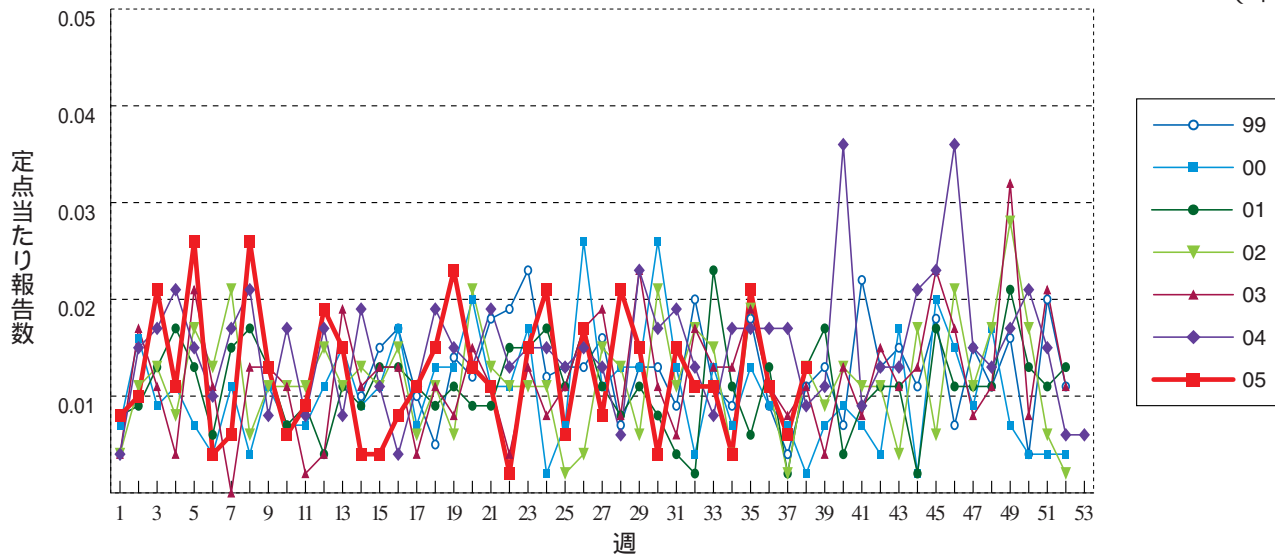


流行性角結膜炎



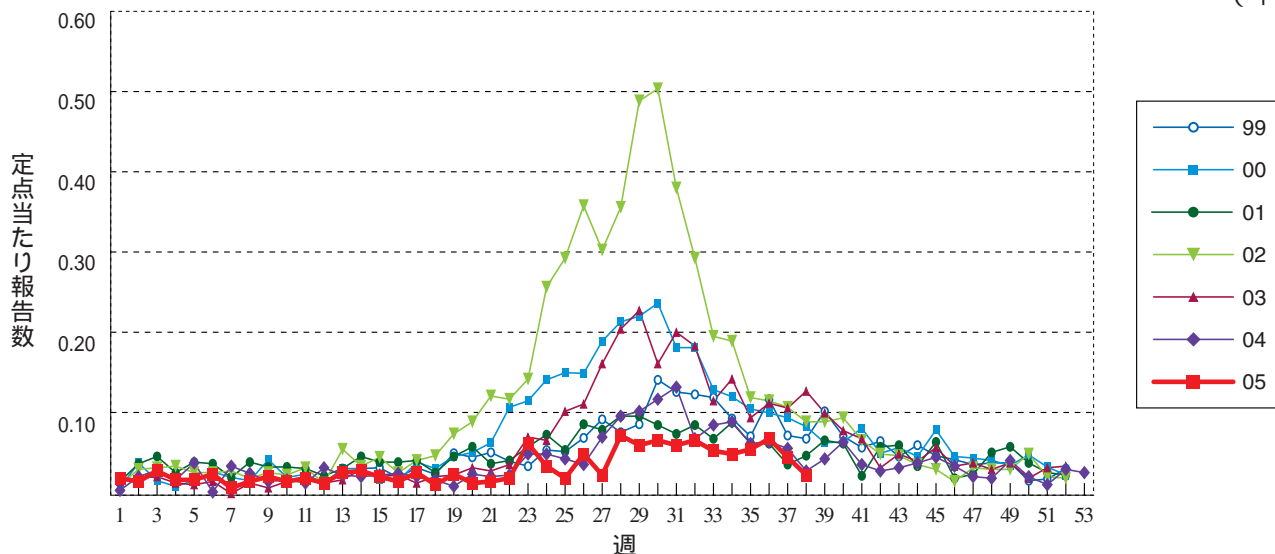
細菌性髄膜炎

(年)



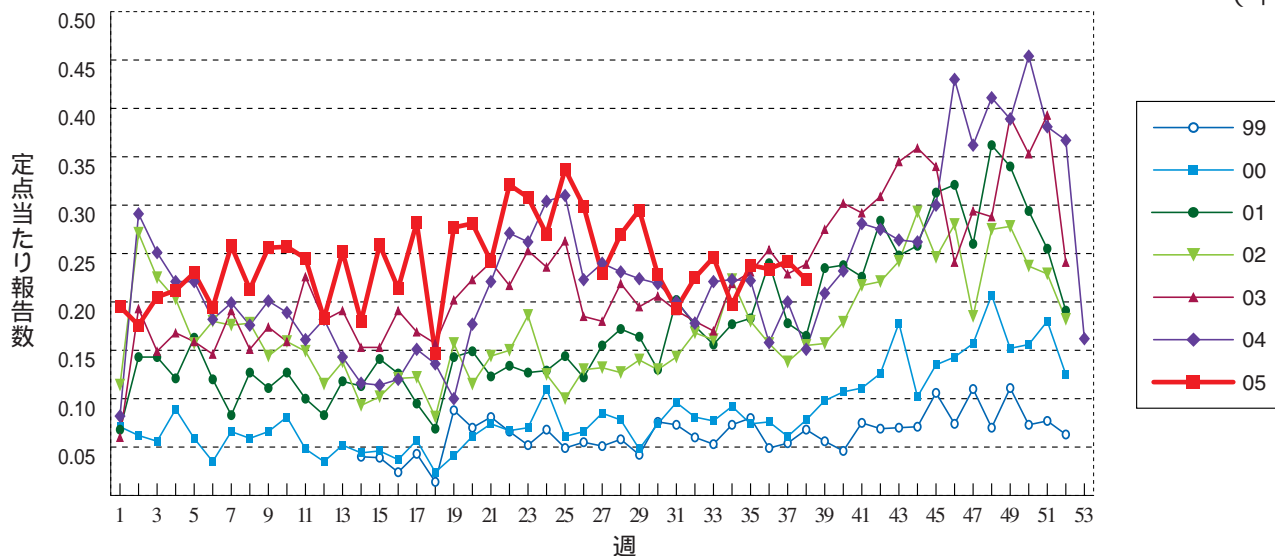
無菌性髄膜炎

(年)

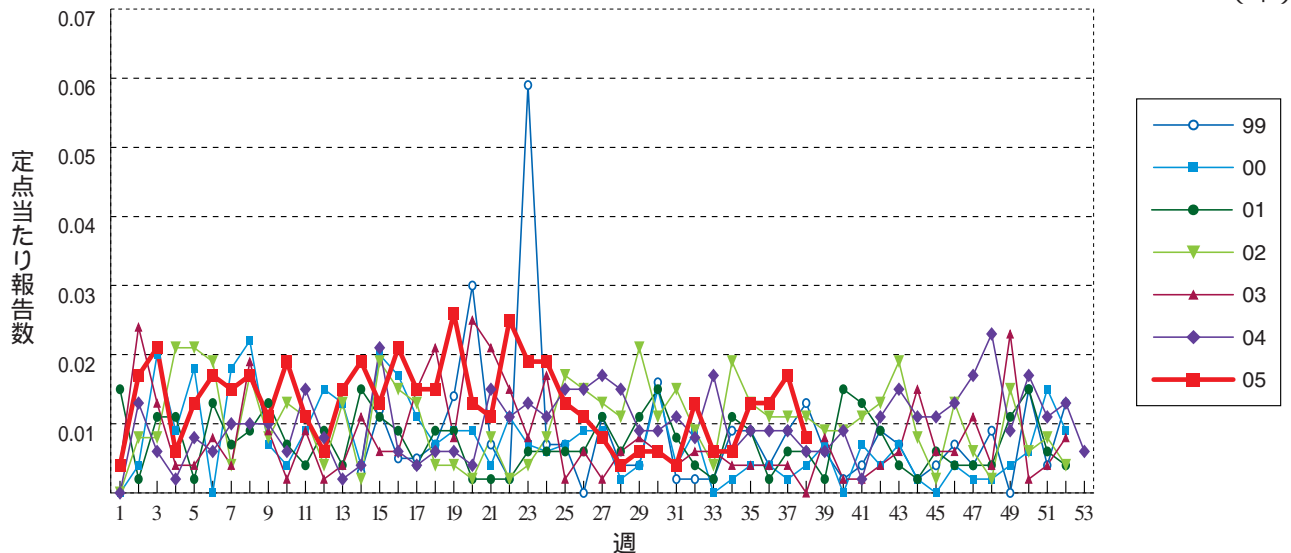


マイコプラズマ肺炎

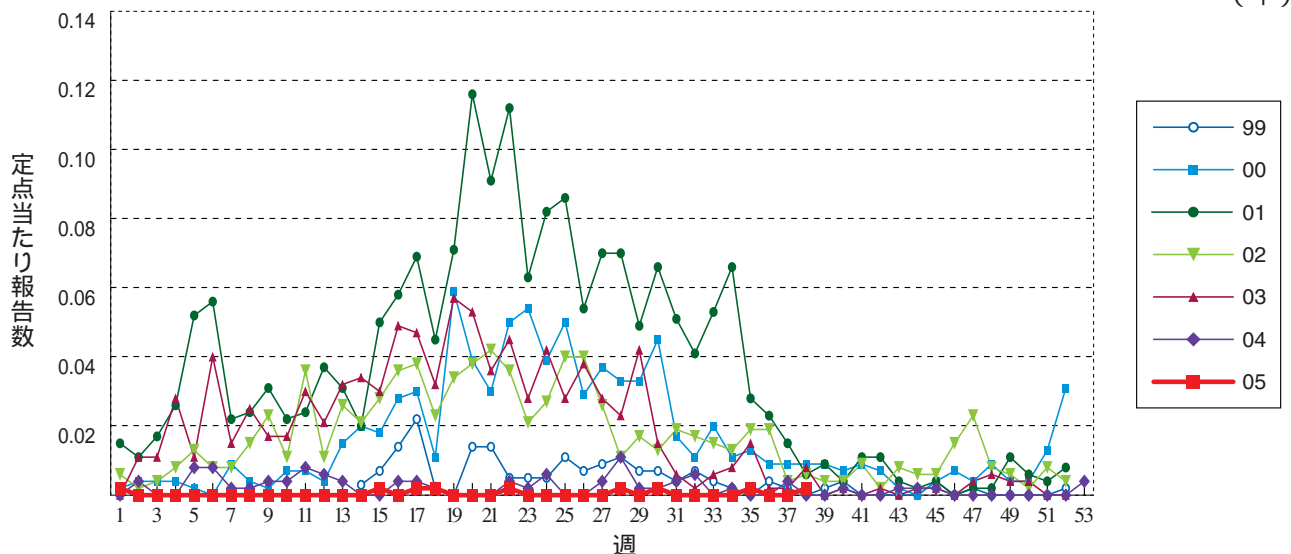
(年)



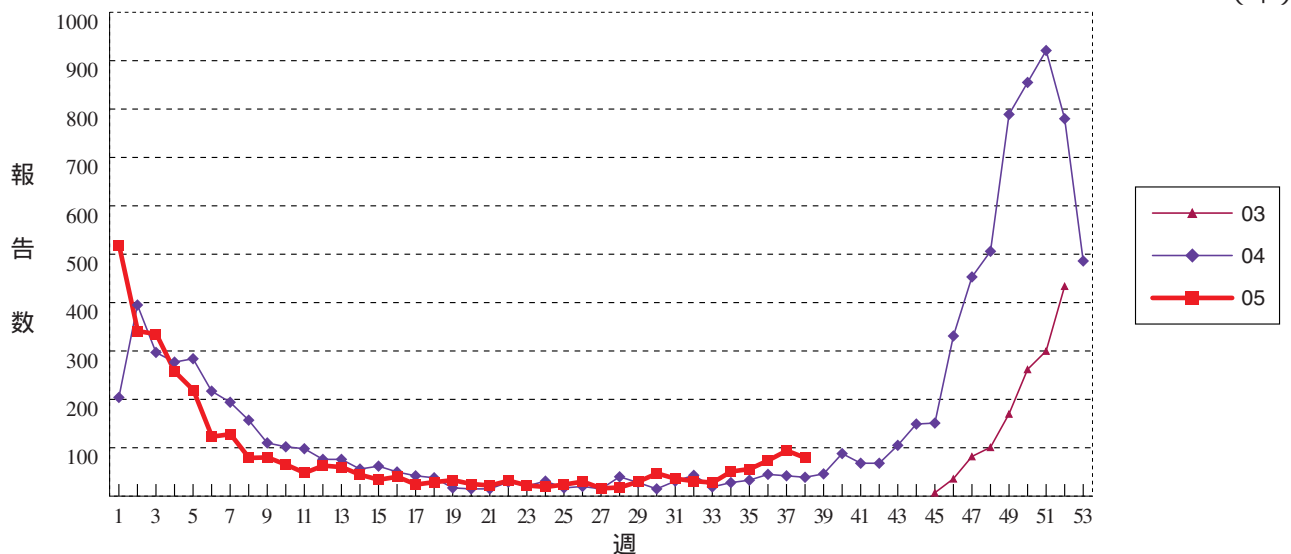
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻しん



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





38週のデータ

注)表中の報告数は9月29日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年38週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	15	423	1	37	-	11	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	4	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	16	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	41	-	3	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	67	-	7	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	20	-	1	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60	-	5	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	69	-	5	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	26	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	54	2732	6	502	1	14	-	-	-	26	-	-	1	208
北海道	-	-	-	-	12	154	-	11	-	12	-	-	-	1	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	2	17	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	83	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	1	88	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	36	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	18	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	25	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	1	18	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	44	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	1	96	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	114	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	-	193	1	134	-	1	-	-	-	2	-	-	-	28
神奈川県	-	-	-	-	2	104	-	42	-	-	-	-	-	1	-	-	-	13
新潟県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	1	31	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	4	47	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	1	48	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	5	68	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	5	146	1	39	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	41	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	3	190	-	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
兵庫県	-	-	-	-	3	103	2	24	-	-	-	-	-	5	-	-	-	20
奈良県	-	-	-	-	-	38	-	4	1	1	-	-	-	2	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	1	15	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	58	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	102	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	2	50	-	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8
山口県	-	-	-	-	-	40	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	23	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	4	121	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
佐賀県	-	-	-	-	1	50	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	1	47	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	36	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	88	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
宮崎県	-	-	-	-	-	88	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
鹿児島県	-	-	-	-	-	44	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	1	32	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	8	-	-	-	6	-	109	-	43	4	847	-	2	1	51	-	-
北海道	-	1	-	-	-	4	-	6	-	-	-	14	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	21	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	24	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	39	-	-	-	1	-	-
東京都	-	3	-	-	-	1	-	11	-	2	-	298	-	-	-	8	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	1	-	7	-	2	-	42	-	1	-	10	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	16	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	24	-	-	1	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	57	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	3	104	-	-	-	5	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	23	-	-	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	9	-	-	-	-	-	105	1	51	3	45	-	1	5	388	-	73
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7	-	4
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	6	-	4
東京都	-	3	-	-	-	-	-	2	1	20	-	-	-	-	1	55	-	1
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	18	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	15	-	1
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	33	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	8	-	2
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	56	-	1
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	7	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	5	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	4	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	21	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	20	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	5	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1	10	-	-	-	11	-	8
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	54	-	-	-	-	-	1	-	-	-	48	-	6	9	171
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	11
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
東京都	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	12	-	4	-	-	15
神奈川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	11
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	11
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	34	-	-	5	141	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	1	6	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	6	-	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	5	3	146	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-
東京都	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	103	0.02	720	0.24	1411	0.46	6383	2.10	1357	0.45	1782	0.59	339	0.11	2059	0.68	25	0.01
北海道	-	-	14	0.10	143	0.99	160	1.10	83	0.57	45	0.31	12	0.08	78	0.54	-	-
青森県	-	-	6	0.14	9	0.21	37	0.88	17	0.40	14	0.33	14	0.33	14	0.33	1	0.02
岩手県	-	-	-	-	7	0.19	61	1.65	22	0.59	27	0.73	2	0.05	22	0.59	-	-
宮城県	-	-	6	0.10	21	0.34	109	1.79	20	0.33	57	0.93	6	0.10	46	0.75	-	-
秋田県	-	-	-	-	10	0.29	92	2.71	8	0.24	9	0.26	3	0.09	12	0.35	-	-
山形県	-	-	3	0.10	55	1.83	51	1.70	18	0.60	38	1.27	5	0.17	24	0.80	-	-
福島県	-	-	9	0.19	14	0.29	109	2.27	40	0.83	46	0.96	7	0.15	35	0.73	-	-
茨城県	3	0.03	6	0.08	40	0.54	73	0.99	15	0.20	17	0.23	7	0.09	26	0.35	-	-
栃木県	-	-	1	0.02	12	0.26	45	0.98	8	0.17	24	0.52	3	0.07	16	0.35	-	-
群馬県	-	-	4	0.07	32	0.52	135	2.21	26	0.43	126	2.07	1	0.02	45	0.74	2	0.03
埼玉県	-	-	33	0.21	90	0.56	396	2.48	73	0.46	84	0.53	16	0.10	126	0.79	1	0.01
千葉県	-	-	19	0.15	62	0.48	228	1.77	60	0.47	52	0.40	22	0.17	79	0.61	-	-
東京都	-	-	53	0.37	77	0.54	332	2.34	46	0.32	43	0.30	13	0.09	85	0.60	3	0.02
神奈川県	-	-	26	0.13	78	0.38	384	1.86	53	0.26	110	0.53	24	0.12	154	0.75	-	-
新潟県	-	-	13	0.21	28	0.45	77	1.24	43	0.69	149	2.40	3	0.05	51	0.82	1	0.02
富山県	-	-	3	0.10	9	0.31	114	3.93	4	0.14	37	1.28	5	0.17	11	0.38	-	-
石川県	-	-	14	0.48	26	0.90	90	3.10	11	0.38	2	0.07	3	0.10	11	0.38	-	-
福井県	-	-	31	1.41	23	1.05	81	3.68	11	0.50	6	0.27	1	0.05	15	0.68	-	-
山梨県	-	-	11	0.44	7	0.28	26	1.04	10	0.40	11	0.44	-	-	12	0.48	-	-
長野県	-	-	26	0.47	24	0.44	94	1.71	30	0.55	13	0.24	3	0.05	33	0.60	-	-
岐阜県	-	-	27	0.51	13	0.25	92	1.74	28	0.53	12	0.23	5	0.09	25	0.47	1	0.02
静岡県	-	-	34	0.40	38	0.44	229	2.66	25	0.29	20	0.23	7	0.08	52	0.60	1	0.01
愛知県	-	-	33	0.18	47	0.26	254	1.40	69	0.38	57	0.31	13	0.07	132	0.73	-	-
三重県	-	-	2	0.04	15	0.33	139	3.09	23	0.51	10	0.22	10	0.22	42	0.93	-	-
滋賀県	-	-	20	0.61	7	0.21	44	1.33	24	0.73	33	1.00	1	0.03	17	0.52	-	-
京都府	-	-	14	0.19	19	0.25	169	2.25	12	0.16	25	0.33	2	0.03	36	0.48	1	0.01
大阪府	-	-	33	0.17	105	0.53	346	1.75	95	0.48	94	0.47	13	0.07	132	0.67	-	-
兵庫県	1	0.01	20	0.16	46	0.36	312	2.44	48	0.38	55	0.43	10	0.08	96	0.75	1	0.01
奈良県	-	-	3	0.09	11	0.32	53	1.56	9	0.26	28	0.82	4	0.12	13	0.38	-	-
和歌山県	-	-	-	-	14	0.45	53	1.71	9	0.29	18	0.58	3	0.10	27	0.87	-	-
鳥取県	-	-	-	-	12	0.63	68	3.58	11	0.58	43	2.26	1	0.05	8	0.42	-	-
島根県	-	-	5	0.22	14	0.61	69	3.00	15	0.65	30	1.30	6	0.26	17	0.74	2	0.09
岡山県	-	-	13	0.24	11	0.20	98	1.81	11	0.20	136	2.52	2	0.04	25	0.46	-	-
広島県	-	-	38	0.51	27	0.36	214	2.85	42	0.56	25	0.33	6	0.08	49	0.65	3	0.04
山口県	1	0.01	19	0.39	27	0.55	180	3.67	27	0.55	38	0.78	-	-	46	0.94	-	-
徳島県	-	-	5	0.22	10	0.43	49	2.13	11	0.48	5	0.22	-	-	24	1.04	1	0.04
香川県	-	-	7	0.22	4	0.13	68	2.13	15	0.47	51	1.59	1	0.03	18	0.56	1	0.03
愛媛県	-	-	14	0.38	12	0.32	114	3.08	38	1.03	95	2.57	2	0.05	43	1.16	-	-
高知県	-	-	42	1.35	16	0.52	38	1.23	17	0.55	4	0.13	-	-	15	0.48	1	0.03
福岡県	1	0.01	58	0.48	69	0.58	365	3.04	58	0.48	17	0.14	56	0.47	105	0.88	2	0.02
佐賀県	-	-	5	0.22	3	0.13	29	1.26	21	0.91	17	0.74	1	0.04	44	1.91	-	-
長崎県	6	0.09	15	0.34	14	0.32	84	1.91	22	0.50	15	0.34	5	0.11	28	0.64	-	-
熊本県	-	-	14	0.29	16	0.33	112	2.33	34	0.71	11	0.23	16	0.33	39	0.81	-	-
大分県	-	-	6	0.17	28	0.78	142	3.94	29	0.81	5	0.14	2	0.06	39	1.08	3	0.08
宮崎県	-	-	8	0.22	31	0.84	207	5.59	18	0.49	16	0.43	4	0.11	53	1.43	-	-
鹿児島県	8	0.09	7	0.13	31	0.55	138	2.46	31	0.55	10	0.18	19	0.34	24	0.43	-	-
沖縄県	83	1.43	-	-	4	0.12	23	0.68	17	0.50	2	0.06	-	-	15	0.44	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	13	0.00	1737	0.57	5	0.00	2970	0.98	8	0.01	707	1.09	6	0.01	12	0.03	105	0.22
北海道	-	-	166	1.14	-	-	82	0.57	-	-	15	0.50	-	-	-	-	1	0.04
青森県	-	-	25	0.60	-	-	19	0.45	-	-	5	0.45	1	0.17	-	-	5	0.83
岩手県	2	0.05	29	0.78	-	-	11	0.30	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.20
宮城県	-	-	28	0.46	-	-	70	1.15	-	-	10	0.83	-	-	-	-	5	0.42
秋田県	-	-	12	0.35	-	-	5	0.15	-	-	2	0.33	-	-	-	-	3	0.38
山形県	-	-	22	0.73	-	-	25	0.83	-	-	9	1.13	-	-	-	-	1	0.10
福島県	1	0.02	32	0.67	-	-	63	1.31	-	-	9	0.75	-	-	-	-	3	0.43
茨城県	-	-	8	0.11	-	-	110	1.49	-	-	23	1.44	-	-	-	-	2	0.18
栃木県	-	-	8	0.17	-	-	12	0.26	-	-	9	0.75	-	-	-	-	2	0.29
群馬県	-	-	43	0.70	-	-	39	0.64	-	-	27	1.93	-	-	-	-	3	0.30
埼玉県	2	0.01	40	0.25	2	0.01	154	0.96	-	-	48	1.20	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	-	-	35	0.27	-	-	107	0.83	1	0.03	25	0.74	-	-	1	0.11	2	0.22
東京都	1	0.01	71	0.50	-	-	135	0.95	-	-	10	0.71	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	2	0.01	78	0.38	-	-	156	0.76	1	0.02	35	0.83	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	90	1.45	-	-	32	0.52	-	-	1	0.10	-	-	-	-	17	1.31
富山県	-	-	5	0.17	-	-	61	2.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	6	0.21	-	-	102	3.52	-	-	6	0.86	1	0.20	-	-	3	0.60
福井県	-	-	12	0.55	-	-	17	0.77	-	-	18	6.00	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	1	0.04	1	0.04	12	0.48	-	-	9	3.00	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	74	1.35	-	-	106	1.93	-	-	12	1.09	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	15	0.28	-	-	71	1.34	-	-	33	2.75	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	59	0.69	-	-	98	1.14	-	-	38	1.90	-	-	-	-	1	0.10
愛知県	-	-	21	0.12	-	-	104	0.57	-	-	36	1.03	2	0.15	2	0.15	1	0.08
三重県	-	-	28	0.62	-	-	42	0.93	-	-	12	1.00	-	-	-	-	7	0.78
滋賀県	-	-	22	0.67	-	-	17	0.52	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	25	0.33	-	-	80	1.07	-	-	13	0.72	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	3	0.02	92	0.46	1	0.01	145	0.73	-	-	32	0.62	2	0.14	-	-	8	0.57
兵庫県	-	-	104	0.81	1	0.01	76	0.59	-	-	28	0.80	-	-	-	-	2	0.14
奈良県	-	-	10	0.29	-	-	27	0.79	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	26	0.84	-	-	61	1.97	1	0.25	3	0.75	-	-	1	0.09	1	0.09
鳥取県	-	-	10	0.53	-	-	26	1.37	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	12	0.52	-	-	21	0.91	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.25
岡山県	-	-	16	0.30	-	-	40	0.74	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	28	0.37	-	-	122	1.63	-	-	38	1.90	-	-	3	0.16	2	0.11
山口県	-	-	23	0.47	-	-	58	1.18	-	-	4	0.44	-	-	-	-	10	1.11
徳島県	-	-	10	0.43	-	-	51	2.22	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	11	0.34	-	-	56	1.75	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	93	2.51	-	-	47	1.27	-	-	25	3.13	-	-	1	0.17	1	0.17
高知県	-	-	41	1.32	-	-	22	0.71	-	-	14	4.67	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	1	0.01	93	0.78	-	-	132	1.10	2	0.08	22	0.85	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	26	1.13	-	-	15	0.65	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	26	0.59	-	-	47	1.07	-	-	25	3.13	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	44	0.92	-	-	74	1.54	-	-	10	1.11	-	-	2	0.13	1	0.07
大分県	1	0.03	33	0.92	-	-	41	1.14	-	-	-	-	-	-	1	0.09	1	0.09
宮崎県	-	-	51	1.38	-	-	31	0.84	-	-	14	3.50	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	11	0.20	-	-	38	0.68	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	22	0.65	-	-	110	3.24	2	0.20	44	4.40	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年38週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	4	0.01	1	0.00	79
北海道	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	10
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	1	0.14	1	0.14	3
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	2	0.08	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	4
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1
島根県	1	0.13	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	...
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	14
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	18
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(…)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年38週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34	-	-	-	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第7巻 第38号 平成17年10月7日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。